

平成 26 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 **株式会社エリアクエスト**

(コード番号：8912 東証マザーズ)

代 表 者 名 代表取締役 清 原 雅 人

お問合せ先

経営企画室長 種 崎 博 寿

TEL：03-5908-3301

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 処分要領

(1) 処分期日	平成 26 年 10 月 30 日
(2) 処分株式数	1,502,900 株
(3) 処分価格	1 株につき 117 円
(4) 処分価格の総額	175,839,300 円
(5) 募集又は処分方法	第三者割当による処分
(6) 処分先	当社代表取締役社長 清原 雅人 500,000 株 当社取締役 鈴木 洋 400,000 株 当社取締役 杉本 正貴 200,000 株 当社監査役 丸山 秀治 100,000 株 当社監査役 石川 盛章 100,000 株 当社顧問 伊藤 真奈美 100,000 株 当社従業員 二本柳 智子 102,900 株
(7) その他	該当事項はありません

2. 処分の目的及び理由

当社は、将来の経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするために、本日現在、自己株式 1,502,900 株（当社発行済の持株比率 6.7%）を所有しておりましたが、本日開催の取締役会にて、当社役員、顧問及び従業員を対象とした第三者割当による自己株式処分を行うことを決定いたしました。

この処分は、当社の保有する自己株式を有効活用し、当該自己株式を当社の役員、顧問及び従業員に処分することにより、経営執行責任の明確化と業績向上への貢献意欲を図り、将来にわたる安定株主の確保を図ることを目的及び理由とするものであります。

また、株主との利害関係の共有化を図ることで、株主価値の最大化と企業価値の向上につながるものと判断しております。

3. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

① 払込金額の総額	175,839,300 円
② 発行諸費用の概算額	3,005,800 円
③ 差引手取概算額	172,833,500 円

(2) 調達する資金の具体的な用途

上記差引手取概算額については、前記処分の目的及び理由に記載のとおり、経営執行責任の明確化と業績向上への貢献意欲を図り、将来にわたる安定株主の確保を図ることを目的及び理由とするものであり、設備拡充等を直接の目的とした資金調達ではありません。このため、上記の差引手取概算額 172,833,500 円につきましては、平成 26 年 10 月 30 日以降業務運営に資するための運転資金に充当します。具体的には、サブリース事業に係る賃貸借物件の内装工事等の設備投資に使用する予定です。

なお、支出時期までの資金管理については、当社銀行口座にて管理いたします。

4. 資金用途の合理性に関する考え方

今回の自己株式の処分により調達した資金用途につきましては、運転資金に充当することを予定しており、当社の業務運営に資することでありますので、合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 処分価格の算定根拠及びその具体的内容

処分価格は最近の株価推移に鑑み、恣意性を排除した価格とするため当該処分に係る取締役会決議の直前 6 ヶ月間（平成 26 年 4 月 11 日から平成 26 年 10 月 10 日）の東京証券取引所における当社株式の終値の平均値である 115 円を勘案し、117 円といたしました。当社株式の終値の平均値を勘案することにしたのは、一定の終値のような特定の一時点を基準にするより、一定期間の平均株価という平準化された値を勘案する方が、一時的な株価変動の影響など特殊要因を排除でき、算定根拠として客観性が高く合理的なものであると判断したためです。

また、終値の平均値を算出する際に直前営業日の直前 1 ヶ月平均や直前 3 ヶ月平均ではなく、直前 6 か月平均を採用したのも一定期間の平均株価を算出する際に期間が長い方がより平準化された価額になると判断したことによります。

なお、当該株価は東京証券取引所における当該取締役会決議の直前営業日（平成 26 年 10 月 10 日）の終値 105 円に対し 11.4%のプレミアム、同直前 1 ヶ月間（平成 26 年 9 月 11 日から平成 26 年 10 月 10 日）の終値の平均値である 113 円（円未満切捨て）に対し 3.5%のプレミアム、同直前 3 ヶ月間（平成 26 年 7 月 11 日から平成 26 年 10 月 10 日まで）の終値の平均値である 115 円（円未満切捨て）に対し 1.7%のプレミアム、同直前 6 ヶ月間（平成 26 年 4 月 11 日から平成 26 年 10 月 10 日まで）の終値の平均値である 115 円（円未満切捨て）に対し 1.7%のプレミアムになっており、本自己株式処分に係る処分価格は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」にも準拠しており、特に有利なものとはいえず、合理的なものとして判断しております。

なお、上記処分価格につきましては、取締役会に出席した監査役 3 名（うち 3 名は社外監査役）全員からも、合理的と考えられる算出根拠により決定され、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」にも準拠していることから、特に有利な処分価格には該当しない旨の意見をいただいております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の第三者割当による自己株式の処分株式数は、現在の当社の発行済株式総数に対し6.7%（小数点第3位以下を四捨五入、平成26年6月30日現在の総議決権個数209,968個に対する割合7.1%）に相当し、一定の希薄化が生じます。しかしながら、当社といたしましては、「2. 処分の目的及び理由」に記載のとおり、当社役員および従業員による中期的な当社株式の保有が、今後の当社成長並びに当社企業価値の向上につながるものと考えており、本自己株式処分による処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断いたしました。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分先の概要

(1) 氏名	清原 雅人
(2) 住所	東京都渋谷区
(3) 当社との関係	
資本関係	当社株式の所有数：5,379,000株（本日現在）
人的関係	当社代表取締役社長
取引関係	当該事項はありません。
関連当事者への当該状況	当社代表取締役社長であり関連当事者に該当します。

(1) 氏名	鈴木 洋
(2) 住所	東京都港区
(3) 当社との関係	
資本関係	当社株式の所有数：1,680,800株（本日現在）
人的関係	当社取締役
取引関係	当該事項はありません。
関連当事者への当該状況	当社取締役であり関連当事者に該当します。

(1) 氏名	杉本 正貴
(2) 住所	東京都渋谷区
(3) 当社との関係	
資本関係	当社株式の所有数：28,200株（本日現在）
人的関係	当社取締役
取引関係	当該事項はありません。
関連当事者への当該状況	当社取締役であり関連当事者に該当します。

(1) 氏名	丸山 秀治
(2) 住所	東京都港区
(3) 当社との関係	
資本関係	当社株式の所有数：10,000株（本日現在）
人的関係	当社監査役
取引関係	当該事項はありません。
関連当事者への当該状況	当社監査役であり関連当事者に該当します。

(1) 氏名	石川 盛章
(2) 住所	東京都港区
(3) 当社との関係	
資本関係	当社株式の所有数：無（本日現在）
人的関係	当社監査役
取引関係	当該事項はありません。
関連当事者への当該状況	当社監査役であり関連当事者に該当します。

(1) 氏名	伊藤 真奈美
(2) 住所	千葉県千葉市
(3) 当社との関係	
資本関係	当社株式の所有数：420,000株（本日現在）
人的関係	当社顧問
取引関係	当該事項はありません。
関連当事者への当該状況	関連当事者に該当しません。

(1) 氏名	二本柳 智子
(2) 住所	東京都新宿区
(3) 当社との関係	
資本関係	当社株式の所有数：無（本日現在）
人的関係	当社従業員
取引関係	当該事項はありません。
関連当事者への当該状況	関連当事者に該当しません。

(2) 処分先を選定した理由

当該自己株式を当社の取締役および従業員に処分することにより、経営執行責任の明確化と業績向上への貢献意欲を図り、将来にわたる安定株主の確保を図ることを目的とするものであります。

(3) 処分先の実態

今回の第三者割当の処分先は、当社の役員、顧問及び従業員であり、暴力団、暴力団員、又はこれに準ずるもの（以下、「暴力団等」といいます。）である事実、意図して暴力団等と交流を持っている事実を有していないことを、本人との面談により直接確認しており、当社が知りうる範囲において、処分先は反社会的勢力とは一切関係ないと判断しております。

なお、当社は、東京証券取引所に処分先が暴力団等との関係を有しない旨の確認書を提出しております。

(4) 処分先の保有方針

処分先からは、株式の所有方針について、中・長期にわたり保有する意向である旨の報告を受けておりますが、同時に、次の項目を主旨とする確約書を締結しております。

- ① 払込期日（平成26年10月30日）から2年間、当該割当株式の全部または一部を譲渡した場合、当該譲渡に関する内容を書面にて当社へ広告すること。
- ② 当該報告を受けた当社が、直ちにその内容を東京証券取引所に書面にて報告することに関し合意したこと。
- ③ 当社の報告に基づき、同取引所が当該取引内容を公衆に縦覧に供することに関し同意したこと。

(5) 処分先の払込に要する財産の存在について確認した内容

処分先の申告から、本自己株式処分に要する相当の財産を保有していると判断いたしました。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前（平成26年6月30日現在）		処分後	
清原 雅人	23.91%	清原 雅人	26.13%
清原 元輔	8.00%	鈴木 洋	9.25%
鈴木 洋	7.47%	清原 元輔	8.00%
伊藤 真奈美	1.87%	伊藤 真奈美	2.31%
小林 祐司	1.69%	小林 祐司	1.69%
(株)SBI証券	1.62%	(株)SBI証券	1.62%
松井証券(株)	1.34%	松井証券(株)	1.34%
エアクエストグループ 従業員持株会	1.31%	エアクエストグループ 従業員持株会	1.31%
日本証券金融(株)	1.11%	日本証券金融(株)	1.11%
(有)グローバルテクノロジー	0.89%	杉本 正貴	1.01%

8. 今後の見通し

当期業績予想への影響はありません。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本件第三者割当は、①希釈化率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規定第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	平成24年6月期	平成25年6月期	平成26年6月期
連結売上高	646,111千円	819,360千円	1,147,764千円
連結営業利益	4,182千円	49,381千円	100,873千円
連結経常利益	5,954千円	50,468千円	102,094千円
連結当期純利益	19,169千円	37,772千円	143,224千円
1株当たり連結当期純利益	0.91円	1.80円	6.82円
1株当たり配当金	—	—	—
1株当たり連結純資産	20.44円	25.31円	28.39円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成26年9月30日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	22,500,000株	100%
現時点の転換価格（行使価格） における潜在株式数	---株	---%
下限値の転換価格（行使価格） における潜在株式数	---株	---%
上限値の転換価格（行使価格）	---株	---%

における潜在株式数		
-----------	--	--

(3) 最近の株価の状況

①最近3年間の状況

	平成24年6月期	平成25年6月期	平成26年6月期
始値	13円	18円	105円
高値	23円	245円	194円
安値	11円	50円	95円
終値	18円	105円	120円

②最近6ヶ月間の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
始値	124円	114円	108円	120円	119円	115円
高値	131円	120円	126円	127円	124円	122円
安値	111円	95円	107円	108円	107円	112円
終値	115円	108円	120円	122円	115円	115円

④ 発行決議日の前日における株価

	平成26年10月10日
始値	104円
高値	107円
安値	102円
終値	105円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

11. 処分要項

- | | |
|-----------------|-----------------|
| (1) 処分する株式の種類・数 | 普通株式 1,502,900株 |
| (2) 処分価格 | 1株につき 117円 |
| (3) 処分価格の総額 | 175,839,300円 |
| (4) 処分方法 | 第三者割当の方法による |
| (5) 払込期日 | 平成26年10月30日 |
| (6) 処分後の自己株式数 | 無 |

以上